

令和4年度 不來方高等学校教職員 働き方改革アクションプラン

取組内容

目指す姿

- ・風通しのよい、心地よい職場環境を全職員で構築する。
- ・管理職が適切に教職員を支援する。
- ・教職員同士が支え合い、学校の組織力を高める。

- ① 教職員の負担軽減
 - ・会議資料の事前配付・論点明示により、会議の進行を速やかにする。
 - ・校内ネットワークの活用により、情報共有を効率化する。
 - ・年次、振替等を気兼ねなく取得できる雰囲気をつくる。
 - ・生徒指導・教育相談について、積極的に外部組織との連携を図る。
- ② 教職員の健康確保等
 - ・健康第一を基本とし、年次取得の奨励をするなど、ライフワークバランスの充実を図る。
 - ・部活動指導の質量の効率化を図る。
 - ・管理職が面談し、メンタルヘルスの確認、情報提供を積極的に行う。

現状

- ・時間外勤務80時間以上の者 5%未満
- ・職員一人当たり時間外勤務 38時間
- ・個々の業務量に偏りがある。

目標

- ・時間外勤務80時間以上 ↓ 2%未満
- ・一人当たり時間外 ↓ 35時間以内
- ・18時までの退庁 ↓ 週1日以上